



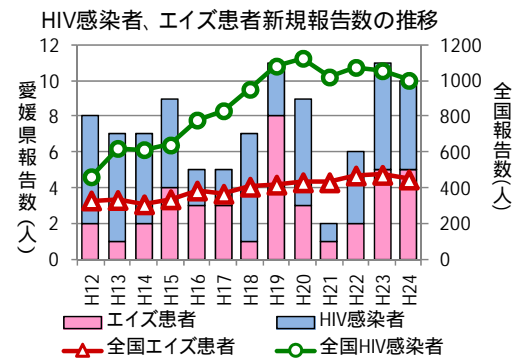
## 愛媛 HIV 検査普及週間のお知らせ

悩むより気軽に検査、得る安心 -



6月1日(土)~6月7日(金)は、愛媛 HIV 検査普及週間です。期間中、県保健所では夜間・休日等の HIV 抗体検査とエイズ相談のほか、クラミジア抗体検査も実施します。どちらも無料、匿名で受けることができますので、感染不安のある方、エイズ、クラミジアについて知りたいことがある方など、お気軽にご利用ください。各保健所での実施日時など詳細は、県ホームページ新着情報「愛媛 HIV 検査普及週間のお知らせ」をご覧ください。

([http://www.pref.ehime.jp/h25500/1193553\\_1954.html](http://www.pref.ehime.jp/h25500/1193553_1954.html))



### 発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第18週2.0人から第19週3.1人、第20週3.3人とやや増加しました。四国中央保健所と南予地区で患者数が多く、年齢は10~14歳が特に増加しています。迅速検査の結果は県内全域でほとんどがB型です。学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告が、第19週に西条保健所、第20週に八幡浜保健所から1施設ずつありました。例年では終息している時期ですが、各地で小流行が続いています。引き続き手洗い、人ごみでのマスクの着用、咳エチケットなどを心がけましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第19週12.3人、第20週12.2人であり、例年よりも患者数の多い状態で推移しています。病原体はロタウイルス、ノロウイルス、サポウイルスが検出されています。外出後や調理・食事の前には液体せっけんを使用した手洗いを励行し、感染予防に努めましょう。

### 県内での感染症発生状況

#### 全数把握感染症

二類感染症 : 結核 4例

五類感染症 : 侵襲性肺炎球菌感染症 1例(60歳代)

#### 定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 3.3	5月以降増加傾向。四国中央保健所と南予地区で多い。
A群溶レン菌咽頭炎	➡ 1.6	今治保健所でやや増加。
感染性胃腸炎	➡ 12.2	県内全域で発生が続く。今治、松山市、八幡浜保健所で2週続けて増加。
水痘	➡ 2.3	今治保健所で多発傾向が続く。西条保健所と松山市保健所もやや増加。

#### 解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : A型はほとんどありませんが、B型がたまにみられます。(東予)

B型を中心に散発的ですが続いています。感染性胃腸炎と紛らわしいものがあります。(中予)

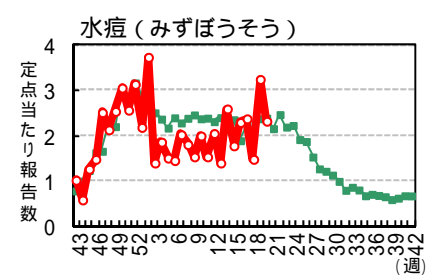
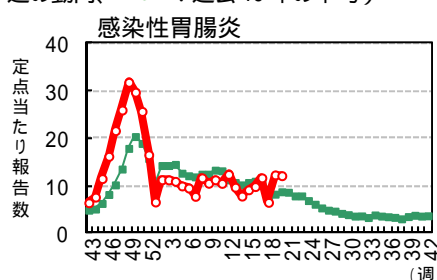
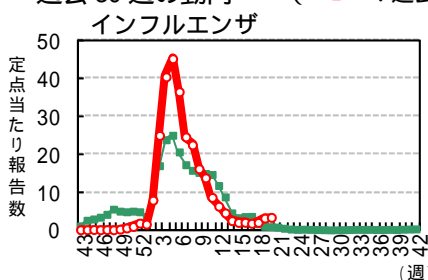
当院ではみられません。(南予)

感染性胃腸炎 : 変わらず、ずっとみられています。(東予) 増加しています。(中予)

当院ではロタウイルス腸炎の発生は見られなくなりました。現在キャンピロバクター腸炎が1人入院中です。(南予)

水痘 : 少し流行してきています。(東予) 増加しています(中予)

#### 過去30週の動向 (○:過去30週の動向、●:過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

平成 25 年 5 月 21 日現在

4 月下旬に松山市で採取された 2 名の下気道炎患者検体からインフルエンザウイルス A 香港型とアデノウイルス 5 型およびインフルエンザウイルス B 型が検出されました。また、5 月上旬から中旬に四国中央地区で採取された 2 名のインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルスが分離され、現在同定中です。検出数は減りましたが、A 香港型や B 型のインフルエンザウイルスによる下気道炎やインフルエンザが県内で散発的に発生しているものと考えられます。

その他の呼吸器疾患では、4 月下旬に採取された不明熱患者検体から RS ウイルスが 1 例検出されています。また、4 月下旬に松山市で採取された下気道炎患者検体からアデノ様ウイルスが分離され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、4 月中旬から 5 月中旬に採取された検体からサポウイルスが 3 例、ノロウイルス GII が 2 例、A 群ロタウイルスが 2 例、下痢原性大腸菌が 1 例検出されています。また、サポウイルスと A 群ロタウイルスの重複感染例が 2 例見られました。現在、県下で発生している感染性胃腸炎の多くは、サポウイルスや A 群ロタウイルスによるものと考えられますが、ノロウイルスや下痢原性大腸菌も混在しているようです。

過去 5 週 検出病原体

(4 月 15 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
16	4/15 ~ 4/21	松山市	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	2
				ノロ	糞 便	2
				サポ	糞 便	2
			下気道炎	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
				アデノ 1	咽頭ぬぐい液	2
不明熱	アデノ 1	咽頭ぬぐい液	1			
17	4/22 ~ 4/28	西 条	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				ロタ・サポ	糞 便	1
			サポ	糞 便	3	
		下気道炎	インフルA香港・アデノ5	咽頭ぬぐい液	1	
			インフルB	咽頭ぬぐい液	1	
不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	1			
18	4/29 ~ 5/5	西 条	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
19	5/6 ~ 5/12	松山市	感染性胃腸炎	ロタ・サポ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	1
20	5/13 ~ 5/19	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2013 年 3 月以降採取検体)

検体採取月		2012	2013					合計
検出病原体		12	1	2	3	4	5	
ウ イ ル ス	コクサッキーA6		1					1
	コクサッキーA16		2					2
	コクサッキーB5			1				1
	ライノ			1	3	2		6
	インフルAH1pdm09			1				1
	インフルA香港	2	13	13	7	3		38
	インフルB		1	3	2	1		7
	RS	5	2	3	1	2		13
	ロタ		5	4	7	7	1	24
	ノロ	20	10	5	7	2	2	46
	サポ	5	5	5	3	8	1	27
	アデノ		1					1
	アデノ 1	1	2		1	3		7
	アデノ 2				2			2
	アデノ 5	1			1	1		3
単純ヘルペス 1	1						1	
ウイルス計		35	42	36	34	29	4	180
細 菌	下痢原性大腸菌	5	5	6	4	1		21
	A群溶レン菌	1						1
細菌計		6	5	6	4	1		22

検出病原体	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	合 計
ライノ	1		4			5
インフルA香港	9		1			10
インフルB	1		2			3
RS			2		1	3
ロタ		15				15
ノロ		11				11
サポ		12				12
アデノ 1			2		2	4
アデノ 2				1	1	2
アデノ 5			2			2
ウイルス計		11	38	13	4	67
下痢原性大腸菌		5				5
細菌計			5			5

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年

第 20 週 (2013.5.13 ~ 5.19)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点								
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)	
		迅速検査A型	迅速検査B型																					迅速検査A型
患者報告数																								
保健所別	四国中央	25	25			4	27	3						1	1	-	-			1			四国中央	
	西条	15	11	3	1	6	39	14			1	5											西条	
	今治	11	10			13	93	24	1			9								1			今治	
	松山市	56	4	38	1	4	18	188	35	3		6				3	6	-	-	-	-	-	松山市	
	中予	9		4	1		13	28	3			4				3	1						中予	
	八幡浜 宇和島	43 42	2 2	37 40			2 3	54 21	4 3			3 1				8 2	5							八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	201	8	165	5	5	59	450	86	4	2	27		1	17		19			2			愛媛県	
	1週前	189	9	158	9	8	59	456	120	2	3	39			13		17			5			1週前	
	2週前	119	7	95	11	9	27	242	55		5	20	1	1	9		8			2			2週前	
	3週前	105	13	80	9	2	60	433	88	2	6	24			1	12		14		6			3週前	
年齢別	0-5ヶ月				2		3																0	
	6-11ヶ月	3		2			31	4				13											1-4	
	1	3		2	3	2	1	60	11	1		12		1						1			5-9	
	2	9		9		2	1	57	17	1	1	1			3					1			10-14	
	3	6	2	2		1	11	54	17	1	1	1			2								15-19	
	4	5	1	2			6	53	21						1								20-24	
	5	3	1	1			7	38	11						1								25-29	
	6	6		5			6	44	1						1					1			30-34	
	7	7		5			8	20							1								35-39	
	8	8		7			4	16															40-44	
	9	15		15			4	22	1	1													45-49	
	10-14	79	1	67			9	39	3						5		1						50-54	
	15-19	12		10			1										1						55-59	
	20-29 <sup>4)</sup>	3		3			1	13							3		2						60-64	
	30-39	14	1	11													4							65-69
	40-49	7		7													1							70-
	50-59	4	1	2													1							
60-69	2		2													3								
70-79 <sup>5)</sup>																2								
80-	15	1	13																					

定点当たり報告数

四国中央	5.0	-	-			1.3	9.0	1.0					.3	.3	-	-			1.0			四国中央
西条	1.5	-	-	.5	.2	1.0	6.5	2.3		.2	.8											西条
今治	1.4	-	-			2.6	18.6	4.8	.2		1.8								1.0			今治
松山市	3.3	-	-	.1	.4	1.6	17.1	3.2	.3		.5				.3	2.0	-	-	-	-	-	松山市
中予	1.3	-	-	.3		3.3	7.0	.8			1.0				.8	1.0						中予
八幡浜	6.1	-	-			.5	13.5	1.0			.8				2.0	5.0						八幡浜
宇和島	6.0	-	-			.8	5.3	.8			.3				.5							宇和島
愛媛県	3.3	-	-	.1	.1	1.6	12.2	2.3	.1	.1	.7			.0	.5	2.4			.3			愛媛県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年

第 19 週 (2013.5.6 ~ 5.12)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点					四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県				
		1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)			1)			
		インフルエンザ	迅速検査A型															迅速検査B型	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎			クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)	
保健所別	四国中央	31	1	30	1		4	30	5			3				2	-	-			2				四国中央	
	西 条	15		11	5	1	5	47	12		1	4													西 条	
	今 治	12		12		3	1	62	45	1		11										1			今 治	
	松 山 市	40	3	30	3	4	20	174	34			7				11		5			-	-	-	-	松 山 市	
	中 予	33	1	24			16	69	11			1	6						5						中 予	
別	八 幡 浜	33	4	27			12	43	9		1	6							1			2			八 幡 浜	
	宇 和 島	25		24			1	31	4	1		2													宇 和 島	
週推移	愛 媛 県	189	9	158	9	8	59	456	120	2	3	39			13		17					5			愛 媛 県	
	1週前	119	7	95	11	9	27	242	55		5	20	1	1	9		8					2			1週前	
	2週前	105	13	80	9	2	60	433	88	2	6	24			1	12	14					6			2週前	
	3週前	121	37	61	20	8	72	365	85	6	2	31					8	16				3		2	3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月	1		1				2	1			1													0	
	6-11ヶ月	1	1		1	2		30	10			16													1-4	
	1	1	1		2	3	1	65	26			21				2									5-9	
	2	5		4	1	1	1	57	15	1		1			2										10-14	
	3	5	1	3	3	2	6	51	19		1				4										15-19	
	4	3		2			15	63	16						1							1			20-24	
	5				1		8	44	19	1	1				1										25-29	
	6	5		4	1		10	34	4		1				1		1								30-34	
	7	5		5			3	24	3																35-39	
	8	2		2			1	19	2																40-44	
	9	16		15			4	12	1																45-49	
	10-14	97	3	88			8	34	4						2										50-54	
	15-19	16	1	12				4										1							55-59	
	20-29 <sup>4)</sup>	7	1	4			2	17										5							60-64	
	30-39	6		3														2								65-69
	40-49	7		6														1								70-
	50-59	4		2														3					1			
60-69	1		1														4									
70-79 <sup>5)</sup>	1		1																							
80-	6	1	5																							

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	6.2	-	-	.3		1.3	10.0	1.7			1.0			.7	-	-				2.0				四国中央
	西 条	1.5	-	-	.8	.2	.8	7.8	2.0		.2	.7						2.0							西 条
	今 治	1.5	-	-		.6	.2	12.4	9.0	.2		2.2										1.0			今 治
	松 山 市	2.4	-	-	.3	.4	1.8	15.8	3.1			.6			1.0		1.7				-	-	-	-	松 山 市
	中 予	4.7	-	-			4.0	17.3	2.8		.3	1.5					5.0								中 予
別	八 幡 浜	4.7	-	-			3.0	10.8	2.3		.3	1.5					1.0					2.0			八 幡 浜
	宇 和 島	3.6	-	-			.3	7.8	1.0	.3		.5													宇 和 島
愛 媛 県	3.1	-	-	.2	.2	1.6	12.3	3.2	.1	.1	1.1			.4		2.1					.8				愛 媛 県

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は5月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2013年 4月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネトバクター感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性					
保健所別	四国中央												5					
	西条				2	2												
	今治				3	3				1	1		1					
	松山市	7	2	5	1		1						-	-	-	-		
保健所別	中予	2	2										3					
	八幡浜												4					
月推移	宇和島	2	2				1	1					3					
	愛媛県	11	6	5	6	5	1	1	1	1	1	1	16					
	1月前	18	12	6	13	11	2	2	2	5	4	1	8					
	2月前	5	3	2	5	4	1	1	1	9	9		9					
	3月前	5	3	2	6	4	2	3	3	5	5		12	1				
年齢別	0																	
	1-4																	
	5-9																	
	10-14	2		2														
	15-19	2		2						1	1							
	20-24	1	1															
	25-29	3	2	1	1	1		1	1									
	30-34	1	1		1	1												
	35-39	1	1															
	40-44													2				
	45-49	1	1										1					
	50-54				1		1											
	55-59													1				
	60-64				2	2												
	65-69				1	1												
	70-													12				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央											5.0					
	西条				1.0	1.0											
	今治				3.0	3.0				1.0	1.0		1.0				
	松山市	1.8	.5	1.3	.3		.3						-	-	-	-	
保健所別	中予	2.0	2.0									3.0					
	八幡浜												4.0				
保健所別	宇和島	2.0	2.0				1.0	1.0				3.0					
	愛媛県	1.0	.5	.5	.5	.5	.1	.1	.1	.1	.1	2.7					

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月13日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2013年 第18、19週 (2013.4.29 ~ 5.12)

(定点当たり報告数)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
18週	愛媛県	2.0	.3	.2	.7	6.5	1.5		.1	.5	.0	.0	.2		1.0			.3		
	近畿県	香川県	1.6	.0	.3	1.0	5.9	1.6	.0		.6			.1				.2	.2	
		徳島県	.8	.3	.2	1.4	7.6	1.0	.1		.8	.0		.1					.2	
		高知県	1.1	.1	.1	.6	5.2	1.3	.1		.4		.0	.1					.4	.1
	全国	2.4	.1	.3	1.4	6.0	.9	.3	.0	.4	.0	.1	.2	.0	.4	.0	.0	.5	.0	
	北海道	2.6	.3	.4	2.3	4.0	.9	.0	.0	.2	.0		.1		.2			.1		
	東北	2.4	.1	.2	1.6	5.6	.7	.1	.0	.4		.0	.4	.0	.3	.0	.0	.8		
	関東	.9	.1	.3	1.6	5.5	.7	.1	.1	.4	.0	.0	.1	.0	.7	.0	.1	.5	.0	
	甲信越北陸	3.2	.1	.4	2.4	8.7	1.0	.3	.1	.3		.0	.2		.3		.0	.8	.1	
	東海	2.6	.1	.3	.7	4.4	.6	.2	.0	.3	.0	.0	.2		.1	.0		.7	.1	
近畿	2.2	.1	.2	1.1	6.1	.8	.2	.0	.4	.0	.0	.1	.0	.3	.0		.4			
中国四国	2.4	.2	.2	1.0	8.0	1.3	.5	.0	.4	.0	.1	.1		.3	.1	.0	.2	.0		
九州沖縄	4.9	.3	.6	1.3	6.4	1.7	1.3	.0	.5	.0	.2	.3	.1	.6		.0	.3			

(5.8集計)

19週	愛媛県	3.1	.2	.2	1.6	12.3	3.2	.1	.1	1.1			.4		2.1			.8		
	近畿県	香川県	1.1		.6	2.1	7.0	1.0	.1	.0	.5		.0	.1						
		徳島県	.6	.1	.5	.9	7.8	1.2	.0		.6			.3		.3		.2		
		高知県	.6	.0	.1	.6	5.9	1.7	.1	.0	.4	.0	.0	.2		.7			.6	
	全国	1.9	.1	.5	1.9	8.0	1.5	.4	.1	.6	.0	.1	.3	.0	.6	.0	.0	.5	.1	
	北海道	2.3	.3	.6	2.5	6.0	1.3	.0	.0	.3	.0	.0	.1	.0	.3			.2		
	東北	2.1	.1	.3	1.9	7.4	1.3	.1	.1	.6	.0	.0	.5	.0	.5			1.0	.0	
	関東	.7	.1	.4	2.3	7.4	1.4	.2	.1	.6	.0	.0	.2	.0	.9		.0	.3	.2	
	甲信越北陸	2.7	.1	.6	3.5	11.1	1.6	.4	.3	.5		.0	.2		.4			.7	.1	
	東海	2.0	.1	.4	1.1	6.9	1.1	.2	.0	.6	.0	.0	.2	.0	.3		.1	.2	.1	
近畿	1.8	.1	.5	1.4	8.7	1.4	.2	.0	.5	.0	.1	.1	.0	.5		.0	.4	.0		
中国四国	1.8	.1	.4	1.5	10.0	1.8	.5	.0	.7	.0	.1	.2	.2	.7		.0	.3			
九州沖縄	4.0	.3	.7	1.5	7.5	2.6	1.4	.0	.8	.0	.2	.4	.1	.9	.0	.1	.4	.0		

(5.15集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2013年 第18、19週 (2013.4.29～5.12)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症																五類感染症																			
		(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回歸熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(14)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(19)チクングニア熱	(20)つつが虫病	(21)デング熱	(25)日本紅斑熱	(26)日本脳炎	(30)ブルセラ症	(34)ボツリヌス症	(35)マラリア	(37)ライム病	(40)類鼻疽	(41)レジオネラ症	(42)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(9-1)侵襲性髄膜炎菌感染症	(9-2)侵襲性肺炎球菌感染症	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん
第18・19週報告数	全 国	510	3	21	2	1		2	1						5	2					1				10	18	4	3	5	5	21	1	5	39	19	1	2	953	7			
	四 国	愛 媛 県	2																								1											1				
		香 川 県	1																																					3		
		徳 島 県	2																																						1	
		高 知 県	2																																						1	
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	4																							3															6	
		東 北 関 東	41		2			1								1										1	7	2													17	5
		甲信越北陸	33		1											3										1	1	1													13	
		東 海 近 畿	64		1																					1	1	3	1												18	1
		中国 四 国	20		2					1																1	3	1													25	
九 州 沖 縄		49	1	4			1								2										1		1													56		
週 推 移		全 国	316	3	7	2	1	1							1	2										6	6	2	3	1	4	13	1	2	33	11		2	587	6		
	19週	194		14			1	1						4											4	12	2													366	1	
	17週	327	1	15	1	2		4	1				1	1	2	2									8	16	5	5	4	4	21	3								526	16	
	16週	354	2	15	2	3	5	2			1		1	1	2	4	1								5	10	2	2	2	25	2	1	18	2	10	2				534	8	
2013年累積数	全 国	8715	43	253	25	24	48	59	7	4	1	2	9	6	45	51	3	1	15	1	2	232	3	344	87	159	59	74	485	28	15	4	189	5	360	32	26	6725	124	2		
	四 国	愛 媛 県	60				1	1						1											2	5			1	2											16	
		香 川 県	76												2											1	2														15	
		徳 島 県	54																							1															8	
		高 知 県	50		1									1		1										1															1	
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	244		8			10		6						2									10	6		8		2	9	1									48	1
		東 北 関 東	568	2	29		1	2	2							4									20	12	3	7	7	6	9	4									71	1
		甲信越北陸	447	2	31		1	7	9							3	1								1	159	35	75	14	26	236	14	8	4	80	2	182	9	12	3850	90	1
		東 海 近 畿	1071	5	21	1	3	2	7	1						4	5								19	24	5	16	3	11	17	1								96	2	
		中国 四 国	1518	8	33	5	3		14							8	13	1							37	60	21	19	13	9	102	3	3	16	1	61	5	4	1909	19	1	
九 州 沖 縄		680		19		2	1	7	1	2					2	2								24	17	9	5	7	4	24	2	1							131			
九州 沖 縄		1106	5	51	2		3	2						5	18	5	2							24	28	7	10	4	7	31	2	2								367	1	

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・四類感染症 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、2013年3月4日から対象疾患に追加されました。  
 ・五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症は、2013年4月1日から対象疾患に追加されました。  
 ・髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日までの集計です。

(5.15集計)